

DEOFACTOR[®]

「DEOFACTOR 加工」

および、

「DEOFACTOR Antivirus加工」

の加工工程の説明

前準備

前準備として生地は、
以下の状態をお願いいたします。

- ・仕上剤（柔軟剤など）は未加工の状態
- ・完全に乾燥した状態

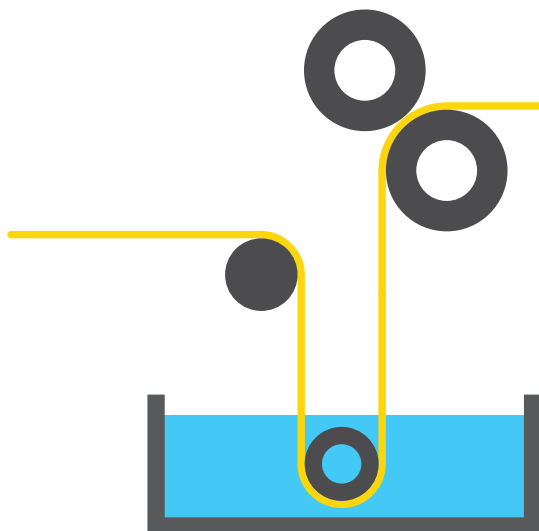
DEOFACTOR の加工は、

①パディング ②中間乾燥 ③熱処理

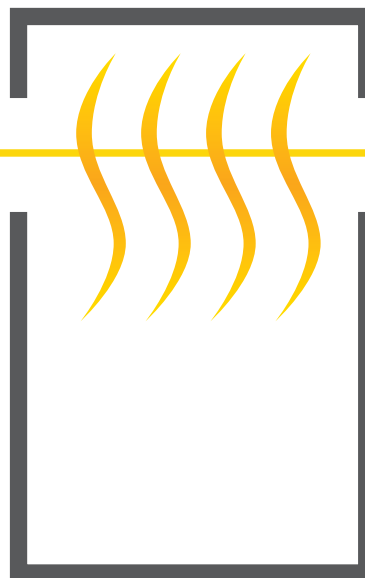
という3つの工程を経て定着されます。

【加工工程全体図】

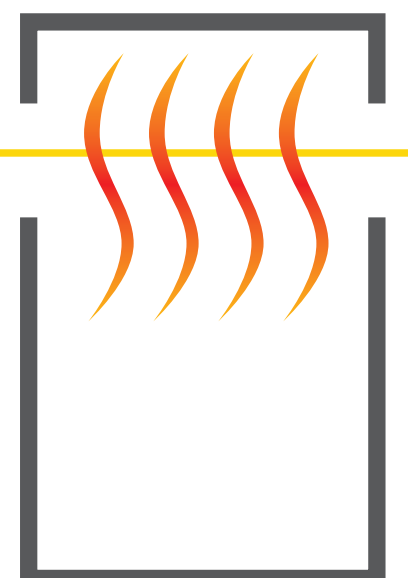
① パディング工程



② 中間乾燥工程



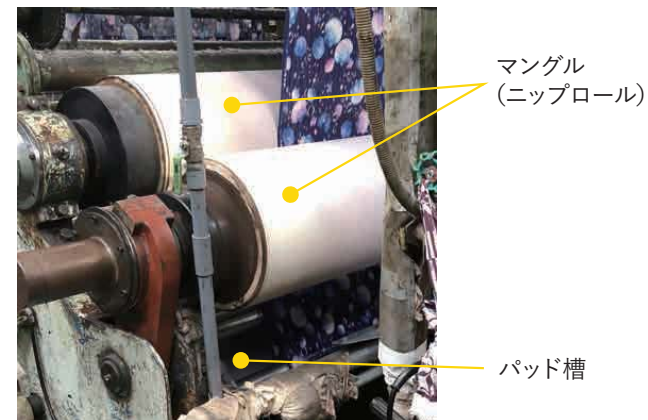
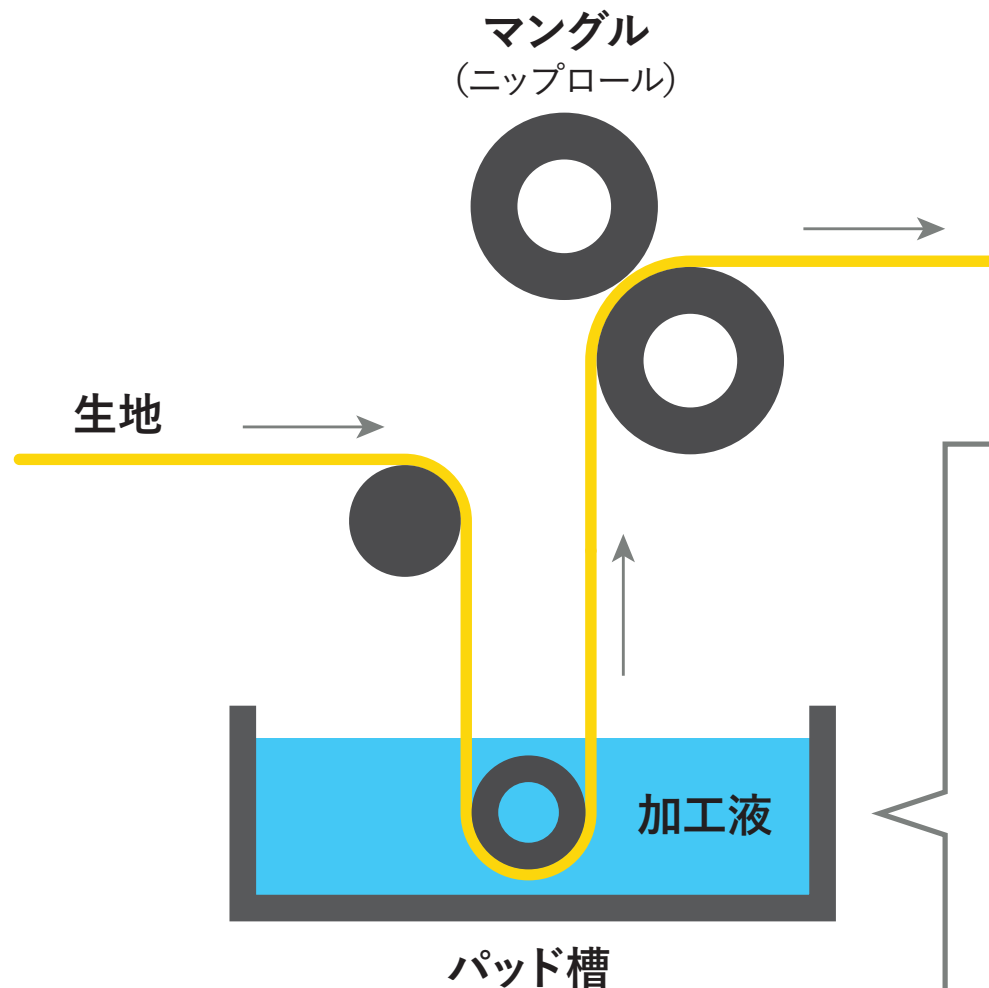
③ 熱処理工程



工程 ①

パディング加工 (含浸工程)

加工液に生地を浸して液を吸収させ、
マンゲルの間に通して液を生地に
均一に浸透させる工程です。



パッド (水)
+
DEOFACTOR (Antivirus)
+
バインダー

加工液量に対してそれぞれの割合で希釈します。

この時点で柔軟剤も混ぜます。

御社様の柔軟剤等
<イオン性>カチオン系・ノニオン系

※アニオンは使用しないでください

工程 ②

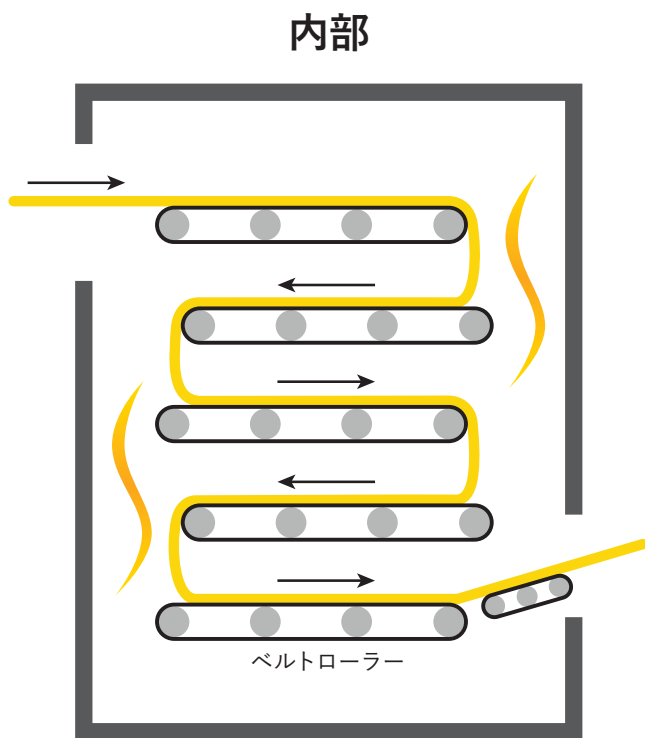
中間乾燥工程

(設備が無い場合 → 工程③へ)

テンター（熱処理工程）前に程よく乾燥させる工程です。
これにより布温度を下げる事なく、
テンターに通すことが可能になります。

ショートループ（テンションレス乾燥機）

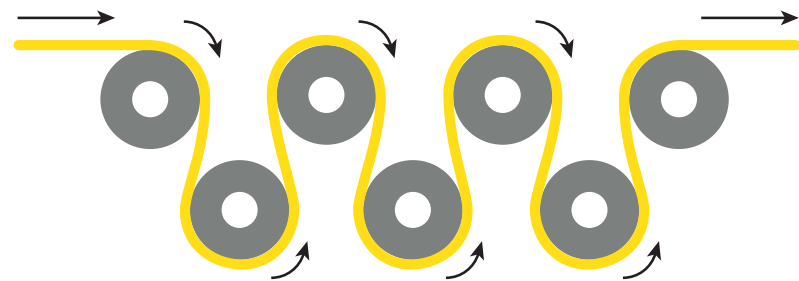
ニット系素材に適している。
生地にテンションをかけずに乾燥可能



または

シリンダー乾燥機

織物系素材に適している。
蒸気により熱を帯びたロールに巻くように乾燥する

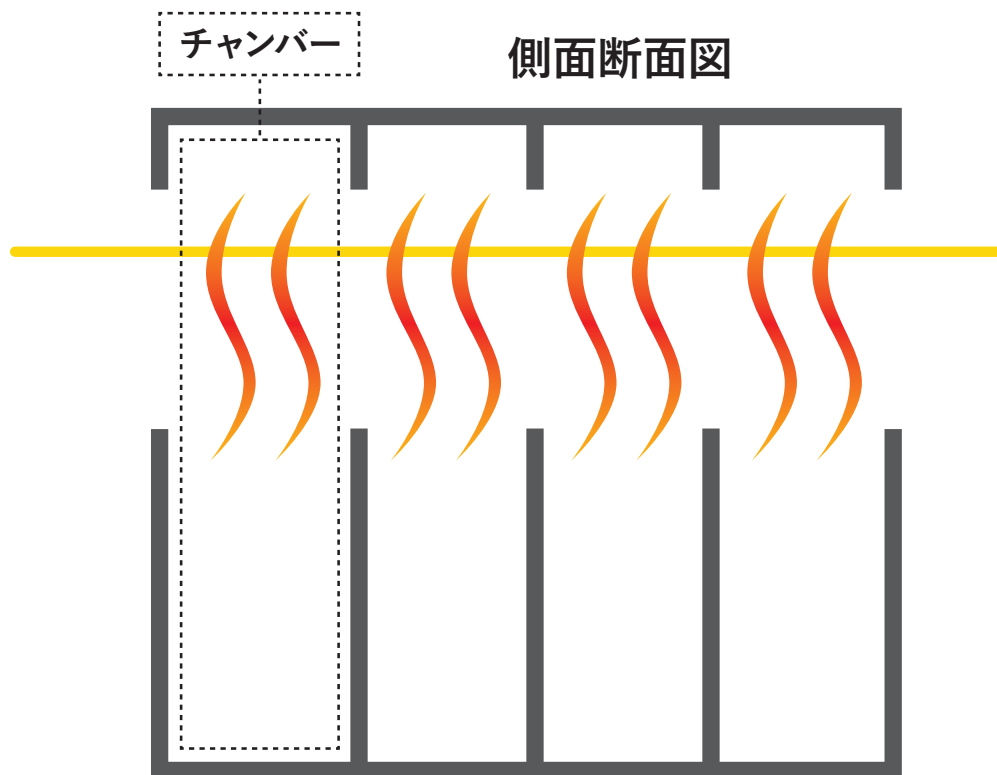


工程 ③

熱処理工程

テンターを使って生地幅の設定、シワ取り、布目矯正等を行い、DEOFACTORの薬剤を熱により定着させます。

テンター (ヒートセット加工)



【仕上げ方法】

テンターセット温度：150°C 以上

テンタースピード：25m～30m/min (チャンバーの数によって変動)

※生地温度150°C KEEP (例) ※チャンバーの数が少ない場合スピードを落とす